

C³ (シーキューブ)

所在地:兵庫県芦屋市

ジャンル:商業スペース / 用途:ドア / ニーズ:プライバシー・アイキャッチ

高級住宅街・芦屋に位置するレストランカフェ「C3」のトイレドアとして使用されています。トイレの鍵が、ウムのON/OFFスイッチになっているため、「トイレ使用中」はドアの部分が不透明になります。

■ ガラスを主体とする設計により先進的な空間を演出

トイレ利用者にとって、プライバシー保護は最優先事項です。そこで、ブロンズのガラスを採用し、さらにトイレ使用中はトイレ内部の照明を自動的に暗くすることで、トイレ利用者のプライバシー保護に万全に期しています。

■ 調光オペレーションで発揮される豊富なノウハウ

レストランカフェは、ガラスをふんだんに使用しており、ハイセンスな空間を形作っています。ガラス主体とした設計コンセプトを十分に生かしつつ、同時にトイレ利用者のプライバシーを保護する必要性から、ウムの「瞬間調光性」に白羽の矢が立てられました。



on



off